

**製品名: グラニューリン (18Q13) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe11737**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,IP 1:50-1:100,IF-P 1:200-1:1000
分子量	64kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GRN
別名	Acrogranin; CLN11; GEP; GP88; Granulins; GRN; PCDGF; PEPI; PGRN; Proepithelin; Progranulin;
遺伝子 ID	2896.0
SwissProt ID	P28799
免疫原	ヒトグラニューリンの組み換えタンパク質

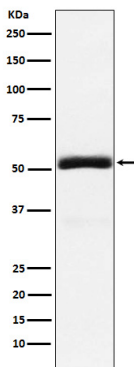
## 背景

グラニューリンはサイトカイン様活性を有する可能性がある。炎症、創傷治癒、組織リモデリングにおいて役割を果たす可能性がある。リソソーム機能の重要な調節因子として、また炎症、創傷治癒、細胞増殖に関与する成長因子として作用する分泌タンパク質 (PubMed:28541286、PubMed:28073925、PubMed:18378771、PubMed:28453791、PubMed:12526812)。リソソームへのタンパク質輸送およびリソソーム酵素の活性を調節する (PubMed:28453791、PubMed:28541286)。また、リソソームの酸性化を促進し、成熟 CTSD を CTSB によって分解する (PubMed:28073925)。さらに、創傷関連成長因子として皮膚線維芽細胞および内皮細胞に直接作用し、分裂、遊走、毛細血管様細管構造の形成を促進します (類似性による)。また、TNF を介した好中球活性化を阻害し、酸化剤およびプロテアーゼの放出を抑制することで、上皮細胞の増殖を促進します (PubMed:12526812)。さらに、ニューロンの生存、軸索伸展、およびニューロンの完全性を維持することで、ニューロンの炎症を調節します (PubMed:18378771)。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



293T 細胞溶解物中のグラニューリン発現のウェスタン プロット分析。